

2024年2月29日

## サンスター財団、「SAFE アワード」にてダイヤモンド賞を受賞 ～社員の転倒災害リスク低減を目指す「サンスター体操」が評価～

一般財団法人サンスター財団（以下サンスター財団）は、厚生労働省が主催する令和5年度「SAFE アワード」において、当社の転倒災害リスク低減を目指し、株式会社ルネサンスと共同開発した「サンスター体操」の取り組みが企業等間連携部門のダイヤモンド賞を受賞しました。



SAFE アワード 賞状

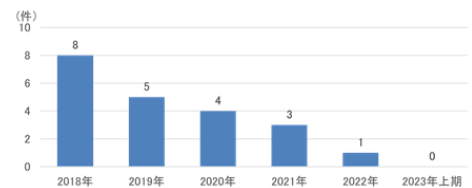


サンスター体操をする従業員の様子

「SAFE アワード」は、職場において実施されている労働災害防止や安全・健康の増進のための取り組み事例を募集し、表彰することで、優良な取り組みを進める職場の「見える化」を図り、企業・労働者による更なる試みを促進することを目的としています。企業等間連携部門賞は、企業間や自治体等と連携し、労働災害防止に向けて実施している取り組みを対象とするもので、一般投票で上位となった取り組みの中から「SAFE アワード」事務局によって選出されました。

SAFE アワード(厚生労働省) : <https://safeconsortium.mhlw.go.jp/award/>

サンスター従業員の平均年齢は年々高くなりつつあり、社員の安全衛生管理において、転倒災害の増加が課題でした。そこで、社員の転倒事故防止のため、2021年に株式会社ルネサンスと共に、足腰の強化に重点をおいた「サンスター体操」を開発しました。年齢も体力も違う全ての方々が「安全に」「楽しく」「効果的に」体操を行うことができないならぬと考え、自分で体操レベルを選択できるように通常レベルの「スポーツスタイル」と、やさしいレベルの「オフィススタイル」2種類の負荷レベルを用意しています。毎朝決まった時間に事業所内だけでなく、オンラインでも動画を流すことで、テレワーク勤務者も自宅で実施できるようになっています。サンスター体操導入後は、転倒災害は減少傾向にあり、2023年上期(1～6月)では0件となりました(表1)。



(表1)

サンスターは、今後も、「常に人々の健康の増進と生活文化の向上に奉仕する」という社是に基づき、健康産業に従事する社員の健康につながる取り組みを続けてまいります。

## 【サンスターグループについて】

サンスターグループは、持株会社サンスターSA(スイス・エトワ)を中心に、オーラルケア、健康食品、化粧品など消費者向けの製品・サービスをグローバルに統括するサンスター・スイス SA(スイス)と、自動車や建築向けの接着剤・シーリング材、オートバイや自動車向け金属加工部品などの産業向け製品・サービスをグローバルに統括するサンスター・シンガポール Pte.Ltd.(シンガポール)を中核会社とする企業グループです。

### 100年 mouth 100年 health

人生 100 年時代、サンスターが目指すのは、お口の健康を起点とした、全身の健康と豊かな人生。毎日習慣として行う歯みがきなどのオーラルケアは、お口の健康を守り、そして全身の健康を守ることにもつながっています。100年食べ、100年しゃべり、笑う。一人ひとり、自分らしく輝いた人生、豊かな人生を送るためにも、お口のケアを大切にしていきたいと考えています。今後もお口の健康を起点としながら全身の健康に寄与する情報・サービス・製品をお届けすることで、人々の健康寿命の延伸に寄与することを目指していきます。

